

# JaLSA ニュース | No. 34

東京都千代田区神田紺屋町 11 鈴野ビル 3A tel.03-5289-7557 fax.03-5289-7704

発行人/荒木幹光 編集人/岸本智

署名活動へのご協力をお願い

## 10万人の署名を目標に、5月15日必着で!!

先に別便にてお届けいたしました就学生のアルバイトを1日4時間から、留学生なみの週28時間制に移行するための署名活動のお願いは、10万人の署名を集めることを目標に、全国展開いたします。これは、JaLSAの懸案課題でもあり、週28時間制の実現を目指してこの活動を成功させたいと考えています。ぜひとも、ご協力をお願いいたします。

第1回 JaLSA 教育・文化懇話会のご案内

## 5月17日(水)迫田勝敏先生(東京新聞論説委員)を

## お迎えして、中国経済の現状を聞く

各界の著名な方々をお招きして、各種の研修会・セミナーを開催し情報の共有を行う場として「JaLSA教育・文化懇話会」を今年度立ち上げました。これは、日本語教育に携わる私たちが、今もっとも聴講したいと思うアジア各国の教育・文化・経済・留学事情等について、講演をいただくことにより、日本語学校が抱えている諸問題の解決に繋がり、留・就学生への理解を深め、今後日本語学校の教育環境をより整備し、日本で学ぶことを希望している真面目な留・就学生の受け入れ態勢をしっかりと確立するのに役立つものとなることを期待するものです。今後テーマを決めて順次開催の予定です。

この度、第1回のセミナーを次の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。ぜひ、お気軽にご参加ください。

日 時	5月17日(水) 15:00~17:00(受付開始 14:30 から)
講演テーマ	今、中国経済の実態は(発展する中国経済の現状を語る)
講 師	迫田 勝敏先生(東京新聞論説委員・元北京支局長・元台北支局長)
会 場	中央大学駿河台記念館・320号室(千代田区神田駿河台 3-11-5)
参加費	お一人 2,000円

なお、このセミナーへのご参加申込み等につきましては別途ご案内いたします。

有限責任中間法人としての初めての

## 本年度「総会」を6月23日(金)に開催

有限責任中間法人として初めて迎える総会を、来る6月23日(金)に東京・代々木の「国立オリンピック記念青少年総合センター」会議室で行います。これから諸準備を進め、あらためて会員の皆様にはご案内いたします。

3月27日付「日本経済新聞」に記事が掲載

### 入管政策に質問相次ぐ 中国で留学セミナー

3月中旬に中国の上海、遼寧省大連、北京で開かれた日本留学セミナーで、留学希望者から日本の入管政策への質問が相次いだ。2004年に日本政府が資格審査を厳しくしてから2年、戸惑う留学希望者はなお多い。

セミナーを開いたのは日本語学校の業界団体、全国日本語学校連合会(東京・江戸川、荒木幹光理事長)。中国の日本語教育機関の教師や職員、学生代表ら300人以上が出席。日本への留学熱が冷え切っていないことを裏付けた。

質疑応答で目立ったのは、日本の入管政策への中国側の不安。入管当局は不法就労を防ぐため一定以上の経済力を証明することを求めており、「どんな書類が必要か」との質問が多かった。

吉林省や福建省など特定の地方の出身者に資格認定が極めて少ないとの不満の声もあり、「日本留学熱は冷めて韓国留学熱が高まっている」(吉林省の延辺大学の学生)との指摘も出ていた。【北京=飯野克彦】

原文のまま